

日本学術会議
第2回 IFAC 分科会 (第24期)
(電気電子工学委員会・総合工学委員会合同)
議事要旨

日時：平成31年1月22日(火) 17:30-19:00

会場：東京大学工学部14号館(本郷) 7階713会議室

出席者(順不同、敬称略)：浅間 一、金子 真、高橋 桂子、榎木 哲夫(委員長)、原 辰次、藤崎 泰正(副委員長)、水野 毅(幹事)、井村 順一

欠席者(順不同、敬称略)：大西 公平、新 誠一、野口 伸、早川 義一、堀 洋一

配布資料：

資料0 今回(第24期第2回)議事次第

資料1 前回(第24期第1回)議事録(案)

資料2 IFAC分科会委員

資料3 加入国際学術団体に関する調査票2018提出版

資料4 第24期第4回電気電子工学委員会(2018.10.5)IFAC分科会活動報告

資料5 年次報告回答フォーム(様式3、第2編)IFAC分科会

資料6-1 総合工学委員会を親委員会とする分科会のアクション(予定)

資料6-2 総合工学委員会総合工学企画分科会(2018.9.14)議事録

資料7 総合工学委員会総合工学企画分科会(2018.12.26)議事次第

資料8-1 平成31年度代表派遣会議推薦書(様式第3)

資料8-2 平成31年度代表派遣会議調書(様式第4)

資料8-3 2019 Council- and Related Meetings, Vienna, Austria (Sep 6-8, 2019)

資料8-4 特任連携会員に関わる推薦理由書

資料9-1 自動制御の多分野応用小委員会(第24期・第1回)議事録

資料9-2 自動制御の多分野応用小委員会(第24期・第2回)議事録

資料10 事務連絡：メール審議の活用について

資料11 IFAC2023大会準備報告

資料12 NMOs Letter 2018

資料13 IFAC SYROCO2021 Application

資料14 平成30年度審議関係予算の逼迫への対応(会議開催数の調整)

資料15 著作物利用許可申請書

参考資料1 IFAC2023大会概要

参考資料2 IFAC2023 Global Schedule

参考資料3 IFAC2023 budget 詳細

参考資料4 実行委員会等組織体制図

参考資料5 IFAC世界大会共催覚書案

参考資料6 IFAC2023仕様書

議事：

1. 議事録について

資料1に基づき、前回第24期第1回の分科会議事録を確認し承認された。

2. 構成員・役員について

資料2に基づき、構成員と役員を確認した。

3. 今期の分科会活動報告

(1) 資料3に基づき、加入国際学術団体に関する調査票にIFACの活動状況を記入し回答済(2018.11.30)であること、及びIFACの予算書を追加提出する予定であることの説明があった。

(2) 資料4に基づき、第24期第4回電気電子工学委員会(2018.10.5)にて水野委員より本分科会の活動状況を報告したことが紹介された。

(3) 資料5に基づき、「日本学術会議の活動状況等に関する年次報告(平成29年10月～平成30年9月)」に係る原稿執筆依頼(第2編・各委員会、分科会、若手アカデミー等)への回答内容が紹介された。

(4) 第24期・平成30年度会議開催計画表(2018年4月1日～2019年3月31日)に係る調べがあり、予定通りである旨を回答したことの報告があった。

(5) 第24期第2回総合工学委員会(2018.6.1)にて榎木委員長より本分科会の活動紹介を行ったことの報告があった。

(6) 資料6に基づき、第24期第2回総合工学委員会総合工学企画分科会(2018.9.14)にて原委員より第23期提言への本分科会のアクション予定を報告したことが紹介された。

(7) 資料7に基づき、第24期第3回総合工学委員会総合工学企画分科会(2018.12.26)での議論内容が紹介された。

(8) 資料8に基づき、平成31年度代表派遣会議の推薦について、9月のIFAC理事会および関連会議へ石井秀明氏(東京工業大学)を派遣したい旨の推薦を行ったとの報告があった。

4. 3の(8)に関連して、派遣期間中は石井秀明氏に特任連携会員の身分を付与することについて、必要な手続きを進めることが承認された。

5. 資料9に基づき、自動制御の多分野応用小委員会(第24期・第1回、第2回)の活動状況について水野委員より報告があった。

6. 来年度の分科会活動計画について、本年度と同様に実施することを承認した。

7. 資料10に基づき、事務局よりメール審議の活用依頼があった旨の説明があった。

8. 資料11および参考資料1～6に基づき、IFACの状況およびIFAC2023の準備状況について井村委員より説明があった。

9. 自動制御連合協議会について、準備状況の説明があった。

10. IFAC本部からの通知について

(1) Membership application from Azerbaijan に関わる NMO e-vote (2018.5.4) に対応したことの報告があった。

(2) IFACより2019年会費請求書が来ており(2018.11.5)、これまで同様の手続きを事務局に依頼している旨の説明があった。

(3) 資料 8-3 に基づき、2019 Council- and Related Meetings, Vienna, Austria の通知 (2018.12.7) があったことの報告があった。

(4) 資料 1 2 に基づき、IFAC の理事会構成の変更案 (2018.12.12) について説明があった。

1 1. 日本での開催が決定した IFAC 会議について

(1) MICNON 2021 (TC2.3、会期：2021.8.25-27、開催場所：東京都、NOC Chair: 伊藤博氏 (九州工業大学)) の開催が決まったことの報告があった。

(2) ROCOND 2021 (TC2.5、開催場所：京都市、NOC Chair: 蛭原義雄氏 (京都大学)) の開催が決まったことの報告があった。

(3) 資料 1 3 に基づき、SYROCO 2021 (TC4.3、会期：2021.8.30-9.2、開催場所：松本市、NOC Chair: Gentiane VENTURE 氏 (東京農工大学)) の開催が決まったことの報告があった。

1 2. 今後の分科会活動について、これまでと同様に実施して行くことが承認された。

1 3. その他

(1) 総合工学委員会から

- ・ 資料 1 4 に基づき、平成 30 年度審議関係予算の逼迫への対応 (会議開催数の調整) の依頼に対して、本分科会は当初通り年 1 回の会議開催予定である旨を回答したことの報告があった。
- ・ 資料 1 5 に基づき、伊藤博通氏 (神戸大学農学研究科) からの著作物許可申請書 (2018.10.23) へ対応した旨の報告があった。
- ・ 土日祝日に日本学術会議講堂を使用する講演会、シンポジウム等の 2019 年第 1 四半期追加募集について、平成 31 年 1 月 31 日 (木) が期限である旨のアナウンスがあった。

(2) 電気電子工学委員会から

- ・ 「SDGs に関する分科会共有フォーム」(2018.10.19) への記入依頼に関する対応状況の説明があった。

(3) IFAC Foundation からのサポートを受けてタイにて開催された ASEAN School of Advanced Control (2019.1.15-16) について原委員より報告があった。

以上